(様式第1号)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和 5 年度】

※1~6,9:施設所管課記入

7:指定管理者記入

8:指定管理者及び施設所管課記入

指定管理者名 社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会 施 設 所 管 課 鹿島台総合支所 市民福祉課

1. 施設名

が	7 C. A. A. M. B. B. C. A. S. C	施設の住所	大崎市鹿島台平渡字上敷19番地7
	 館	電話番号	0229-56-9413

2. 施設の概要

設	置	年	月	日	平成6年4月1日		設置条例等	大崎市デイサービスセンター条例
設	置		目	的	在宅の高齢者に対し、その心 者の福祉の増進を図る。)身の例	建康保持及び生	活の安定のための各種介護サービスを提供し、高齢
施	設	の	内		鉄筋コンクリート2階建 1棟			
利	用		料	金	詳細は別紙のとおり			
閉食	官日,	開	館時	間	•休業日:設けない •利月	用時間:	:午前9時30分か	ら午後4時まで

3.これまでの管理運営状況

	期	間		管	理	形	態		管理受託者又は指定管理者等
平成	6 年度~平成	16 年度	1.直営 く	2.管理受	· 逊· 3.指	定管理•4	4.その他	2	社会福祉法人 鹿島台町社会福祉協議会
平成	17 年度~平成	20 年度	1.直営・	2.管理受	:託①.指	定管理・	4.その他		社会福祉法人 鹿島台町社会福祉協議会
平成	21 年度~		1.直営・	2.管理受	:託•€指	定管理	4.その他		社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会

4. 現指定管理者の指定期間

指定期間		以31年 4月 和6年 4月	1日 1日 ~	1 1	3月 31日 3月 31日 (5 年	0 ヶ月)	
選定方法	2	1.公募	(応募者数:	団体)	2.非公募)		

5. 指定管理料

令和 5 年度(ア)	令和 4 年度(イ)	(ア) - (イ)
0 千円	0 千円	0 千円

※(ア)は当該年度、(イ)は前年度とし、それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業(業務)

- (1)条例第4条(通所介護及び介護予防通所介護、センターの設置の目的を達成するために市長が必要と認める事業)に掲げる事業の実施に関する業務。
- (2)本施設の維持管理に関する業務。
- (3)本施設の利用の許可、取消し等に関する業務。
- (4)本施設の使用に係る利用料金の徴収、減免及び返還に関する業務。
- (5)前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務。

自主事業:なし

7. 利用実績等

(1)利用者数 (単位:人,件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 4 年度	751	800	777	805	806	772	807	772	776	736	661	702	9,165
令和 5 年度	731	734	699	700	628	594	629	575	630	618	568	657	7,763

実人数 令和4年度1,161名から令和5年度1,019名 で 142名減延べ人数 令和4年度9,165名から令和5年度7,763名 で1,402名減平均介護度 令和4年度 2.1から令和5年度 2.1 で同率平均利用日数は令和4年度が7.9日から令和5年度7.6日、減少した方々の平均利用日数は9.9日となる。上記のことから、令和5年度で減少した利用者の方々は、平均以上の利用をしていただいた方々がサービス終了または中止となり、上記の利用者数となった。

(2)利用料金収入 (単位:千円)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和	4	年度	370	698	572	572	567	546	557	522	563	540	488	510	6,505
令和	5	年度	558	613	535	533	481	459	495	451	503	491	431	527	6,077

延べ人数 令和4年度9,165名から令和5年度7,763名 で1,402名減平均介護度 令和4年度 2.1から令和5年度 2.1 で同率上記の2点と組み合わせると、令和4年度は9,184円/一日人、令和5年度は9,382円/一日人となり、令和4年度9月まで交付されていた処遇改善にかかる交付金が、令和4年10月から給付にて支給となり、差額が140円/一日人 ほど増加したことが要因となる。

[※]上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

[※]指定事業に係る利用者数を記載し、自主事業による人数・件数は記載しないこと。

[※]上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

[※]指定事業に係る利用料金を記載し、自主事業による収入は記載しないこと。

(3)サービス向上や利用者数の増加等のために実	施した主な取組み
い、また、地域の方々にも「ゆうゆう館」のデイサービス	於所などへ広報誌等を配付しながらのPR活動を引き続き行を知ってもらうため、高齢者などが集う福祉事業開催の場へ
職員が出向き、出前講座などを行いながら、PR活動も	昨年度同様に展開しました。
(4)施設利用者の主な声やその対応状況	
	ありがたいです」「いつも良くしていただいてます。ありがとうご 様に喜んでもらえるよう、要望や意見を取り入れながら、事業
(5)施設の管理運営における課題	くしていただきました。現段階では大きな修繕等はありません
が、修繕等を要する場合には予算の関係から慎重に	

8. 管理運営状況

			自己	所管						
	評価項目	評 価 基 準	評価	評価						
1	施設全般の管理運営に関する	業務 ※ 該当しない項目については、「一」を記入してください。								
	(1)人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	\circ	0						
	(2)職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	0	0						
	(3)管理記録	各種の管理記録(業務日誌等)を適切に整備,保管している。	0	0						
	(4)安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	0	0						
	(5)清掃•維持管理	施設,設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	0	0						
	(6)施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	0	0						
2	利用者に関する業務									
	(1)利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。	0	0						
	(2)利用料金	利用料金の設定,徴収,減免,還付等の手続きを適切に行っている。	0	0						
	(3)利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取組みを行っている。	0	0						
3	事業の実施									
	(1)指定事業	仕様書,事業計画書に基づく事業を実施している。	0	0						
	(2)自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。								
4	個人情報の取扱い									
	(1)個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取扱っている。	0	0						
5	管理運営業務の収支等									
	(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	0	0						
	(2)効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取組みを行っている。	0	0						
	(3)経理事務	専用口座,帳簿等を備え,適切な経理事務を行っている。	0	0						
	評価	評価の考え方								
	◎ (優 良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。								
	〇 (良 好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。								
	△ (課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。	1							
	× (改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する	o							

9. 施設所管課の総合評価

鹿島台長寿生活支援センターゆうゆう館は、高齢者の健康を保持し、ふれあいを深めるとともに高齢者及びその家族に対する相談、支援等を提供することで、高齢者福祉の増進を図ることを目的として設立されたものである。平成6年4月の開設時から、ご近所へ遊びに行く感覚ですごすことのできる場所として、地域に根差した事業を展開していることから、利用者とその家族だけでなく、地域住民からも親しまれている。